

鈴木ちひろの グリーンな国分寺News

2025年1月号 グリーンな国分寺ニュース vol.10
このニュースはグリーンな国分寺サポーターの手作りです。



HPIはこちら

明けまして
おめでとうございます
気候危機対策、ジェンダー
平等、PFAS対策など、
ひとにも環境にもやさしい
まちづくりを求めて、市民
とともに活動した2024年
でした。
2025年も、どうぞよろしく
お願いいたします。



行こうよ、わたしたちの新庁舎へ — ちひろが大切にしたい2つの視点を徹底検証 —

① どれだけエコなの？

- ★ 再生可能エネルギー100%の電力
- ★ 高断熱+高効率な省エネ設備の建築物
- ★ マイボトル用のウォーターサーバー設置
- ★ ペットボトルなしの自動販売機の設置

実現ならず

- ★ コンビニのプラ包装抑制・レジ袋配布禁止

② どれだけオープンなの？

- ★ 議場に子連れで行ける傍聴席
- ★ 夜間も休日も使えるバリアフリートイレ
- ★ 気持ちを落ち着かせるカームダウンスペース
- ★ お悔やみや結婚等の手続きをスムーズにする窓口

実現ならず

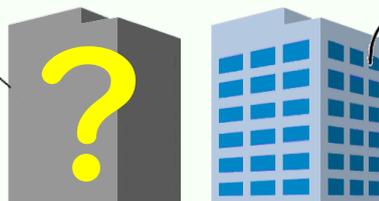
- ★ キッズスペースの設置



What's
NEXT...?

恋ヶ窪の市役所跡地は解体工事がスタート！ 新しい建物が2つできるけど、何ができるの？

国分寺市の土地を民間業者に貸す初めての取り組み。給食センターや公園を望む声もありましたが、商業施設になりそうです。



複合公共施設

- 恋ヶ窪図書館 ● 福祉センター
- 恋ヶ窪公民館 ● 武道場・弓道場

4月からスタートするオープンハウスやオンラインアンケートへ、みなさんの意見をお寄せください！

旧庁舎の利活用について



■市議会:無会派(グリーンな国分寺)
会派に属さず、市民目線で声を届けます。
建設環境委員会、公共施設等総合管理特別委員会、
国分寺市都市計画審議会、
三多摩上下水及び道路建設推進協議会

■連絡先: chihirosuzuki311@gmail.com

■鈴木ちひろ プロフィール

1996年神奈川県藤沢市生まれ。日本語教師として赴任した奄美大島で環境問題に関心を持つ。有機農業の仲間から国分寺のオーガニックカフェ「カフェスロー」を紹介され、働くことに。都市農業や湧水、地域通貨がある国分寺に惹かれて移住。同カフェスタッフ、重度障がい介護ヘルパーを細々と続けながら、新人議員として奮闘中。
関心テーマは気候危機とジェンダー。ハイキングと日本酒が好き。



12月議会の一般質問

～ 議会に届けた市民の声 ～



録画配信はこちら



詳しくはブログへ



実現!



公共施設に
ウォーターサーバーを!!

公民館(本多、ひかり、もともち、並木)、ひかりプラザ、スポーツセンター、福祉センター、さわやかプラザもともち、合計8施設にマイボトル用の給水器が設置されました。

ペットボトルを買うのではなく、マイボトルを持ち歩いてエコなライフスタイルを始めましょう!



ひかりプラザ1階

① 再生可能エネルギーの促進を

国分寺市の公共施設の再エネ導入率は0.26%で低すぎます。新庁舎は再エネ電力100%になりましたが、他の公共施設もどんどん再エネに切り替えるべきです。

まちのエネルギーを石炭火力発電や原発から脱却させ、ゼロカーボンシティの早期実現を目指さなければならないと思います。

② 「蛇口を閉める」脱プラスチック政策を

プラごみ袋の有料化から半年が経過しましたが、そもそもプラスチックを減らさない限り、プラごみは増え続けます。

これまで求めてきたリユース容器を使ったお祭りの実施、公共施設へのマイボトル用給水器の設置が実現しました。

引き続き、プラごみを減らす取り組みを求めます。

③ 多様な生き方が尊重されるパートナーシップ制度へ

制度があるだけでなく、当事者の声に寄りそい、利用できる行政サービスを拡大していくべきです。民間の賃貸住宅に入居しやすくしたり、住民票の続柄欄に「妻・夫(未届)」と記載したりすることを求めました。

この制度を、同性婚の実現＝「結婚の平等」の後押しへ。

④ 在留資格がない外国人へ行政サービスを

出入国在留管理庁による在留資格がない外国人への人権侵害が明らかに。働くことも、県外への移動も、国保への加入も認められていない「仮放免者」のいのちと人権を守る行政サービスが必要です。

妊娠したときの母子保健事業の利用や子どもの就学ができることを確認しました。

議会傍聴 行ってみた!!

どの質問も、国分寺市の現状や他自治体の事例を具体的に紹介していて、身近な課題を考える機会になりました。市の回答は残念ながら部分もありましたが、北町の祭りでリユース容器を使うなど、前進している取り組みもあり、勇気づけられます。

市民の声から市政が変わっていったらどんなに素敵だろうと、希望が持てました。

(並木町 Mさん)

9月議会の一般質問で「街路樹を大切にしたい」というひろさんの訴えに共感し、傍聴に行ってみました。

ところが、私は補聴器をしていたのですが、マイクの音が小さくて何を喋っているかほぼ聞き取れず、とても残念でした。発言者の近くに傍聴席があるといいですね。

(戸倉 Hさん)

知っておきたい! 市議会トピックス

1 31年ぶりに 議員報酬アップ

あらゆる保障がない議員が、今後も持続的に活動できるよう、報酬引き上げを求める議員が多く、決定。使途をオープンにできる「政務活動費」の議論を優先すべきだと考え、反対しました。

2 今年も 市長のボーナスアップ

昨年に引き続き、市長、副市長、教育長のボーナスアップが決定。物価高で市民の生活が厳しいなか、市の財政難を訴える市長が自身のボーナスアップをすることは納得できず、反対しました。

3 来年も 国保の保険料値上げ

所得割額だけでなく、均等割額の値上げが決定。所得が低く、子どもが多い国保加入者の家庭ほど負担が大きいのでは明らかです。市は値上げをすべきではないと考え、反対しました。

4 ぶんバス 値上げが決定

一律100円だった運賃を、4月から200円に値上げします。ガソリン代の高騰や運転手不足など、課題はありますが、市民との丁寧な議論のプロセスが不足していたのではないのでしょうか。

Chihiro's Diary



9月 議員たちと「世界気候アクション」



10月 衆院選は末松義規さん(立憲)を応援



11月 ゼロカーボン政策を学びに葛飾区へ



12月 カフェおきもとのお餅つきに参加